



安全広報

ごあんぜんに

Vol. 40

四国地方整備局
港湾空港部
工事安全推進室

2021. 2. 1

巻頭ご挨拶
事業計画官 小田 幸伸

日頃より、工事安全活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。厳しい寒さが続く中での現場の作業等、本当にお疲れ様です。

さて、R3/1/19時点、管内において直轄（港湾空港）関係で負傷、物損あわせて3件の事故が発生しています。共通する一因として、作業員の方の気の緩み、これをやったら事故に繋がるかもしれないという想像力の欠如が考えられます。

工事安全強化期間を機に、入場時の教育、朝礼での作業内容確認と安全意識の想起、作業での実践、現場の空気感の確認といったことを今一度徹底していただければと思います。

また、発注者としても本紙やポスターを製作し、活用しての安全パトロール等により、受注者の皆様と一緒にこれからの無事故、無災害に向けた取組みを進めたいと思っています。

新型コロナウイルスへの対応等、心配ごととはつきませんが、インフラは地域の人の笑顔のために整備しているもの、自身の近くにいる人の笑顔が曇ることのないよう、ご安全に！！

令和2年度 第2回 工事安全強化期間

(令和3年 2月1日 ~ 2月15日)



安全強化期間 スローガン

気の緩み！

慣れた作業こそ要注意。

四国地方整備局の港湾空港関係直轄工事においては、令和3年2月1日～2月15日を令和2年度第2回工事安全強化期間と定め、スローガン（標語）を用いたポスター掲示やワッペン着用、稼働中現場における安全パトロール等の取り組みを実施予定です。

今回のスローガンは、整備局港湾空港関係職員、特に若手職員から多数の応募がありました。その中から高知港湾・空港整備事務所の新人職員である大谷さんの作品を採用させていただきました。ご多忙の中、応募いただいた方々はありがとうございました。

ONEXT1000日キャンペーン

令和元年9月17日に、全国の直轄港湾・空港工事「死亡事故ゼロ“連続1000日”」を達成しております。これを機に次の1000日も死亡事故ゼロを継続すべく、「死亡事故ゼロNEXT 1000日キャンペーン」が取り組まれており、現在も引き続き実施中です。令和3年1月29日には連続1500日を達成し、NEXT1000日の折り返し地点をちょうど過ぎたところ

です。本キャンペーンは、作業員の皆さん一人一人のご努力・ご協力により成り立っているものです。最大の目的である事故災害ゼロに向け、引き続き安全に配慮しキャンペーン達成できるよう、皆様のご協力をお願いします。

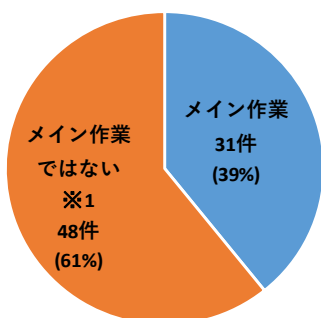
○全国の直轄港湾空港関係案件にて発生した事故の分析

平成31年度（令和元年度）以降に発生した、全国の港湾空港関係直轄工事・業務における事故の傾向を、「メイン作業で発生した事故かどうか」、「事故原因が油断軽視したものかどうか」に着目し分析した結果が以下グラフです。

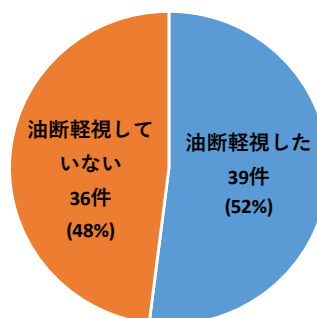
グラフのとおり「メイン作業ではない」作業での事故の発生率が「メイン作業」に比べてかなり高いことが分かりました。また、事故原因が「油断軽視した」ことによる割合も50%を超えており、事故率が高くなっている状況です。このような点に注意しながら作業及び安全教育等を実施していただくことで、事故発生が減らせるのではないかと考えられますので、是非参考にして下さい。

H31.4.1～R3.1.6現在 全国港湾空港関係直轄工事における事故（計79件）の統計

メイン作業での事故



油断軽視により発生した事故 ※2



※1 「メイン作業ではない」とは、準備、片付け、清掃、移動（人や船舶・機械）等を実施中の事故。

※2 事故原因不明（データベース未登録）の4件については、集計対象から除外している。

○令和2年度四国地方整備局港湾空港関係の事故発生状況

令和3年1月22日現在において、管内では3件事故が発生しており、内訳は、工事2件（負傷事故2件）、業務1件（物損事故）となっております。なお、上梓で説明しております「メイン作業ではない」については3件全てが該当、「油断軽視した」については2件が該当しております。繰り返しになりますが、今回のスローガン「気の緩み！慣れた作業こそ要注意。」を常に意識し、事故発生を未然に防止できるよう、お願いいたします。

○そもそも「安全」とは？

日常的に「安全」という言葉を使っていますが、皆さん正しい意味をご存じでしょうか？辞書で調べると、安全とは、「危険がなく安心なこと。傷病などの生命にかかわる心配、物の盗難・破損などの心配のないこと。」だそうです。受発注者ともに今一度原点に立ち返って「安全」の意味を確認いただき、今後に活かしていただければ幸いです。

<あとがき>

令和2年度も残り2ヶ月。今年度四国管内の直轄工事（業務）事故は少ない状況ではありますが、しかし、まだまだ寒く体が動きにくい日が続きます。寒さ対策及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策も含め安全に配慮した施工等により、全ての案件が無事故無災害で終わっていただくよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

